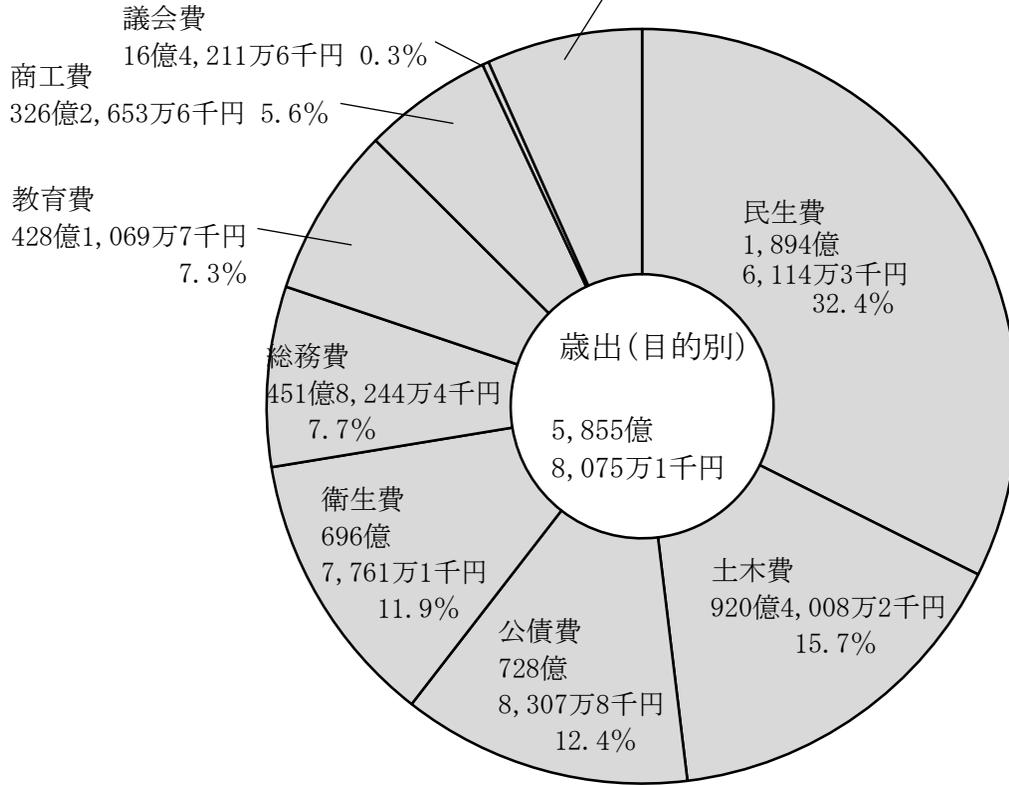
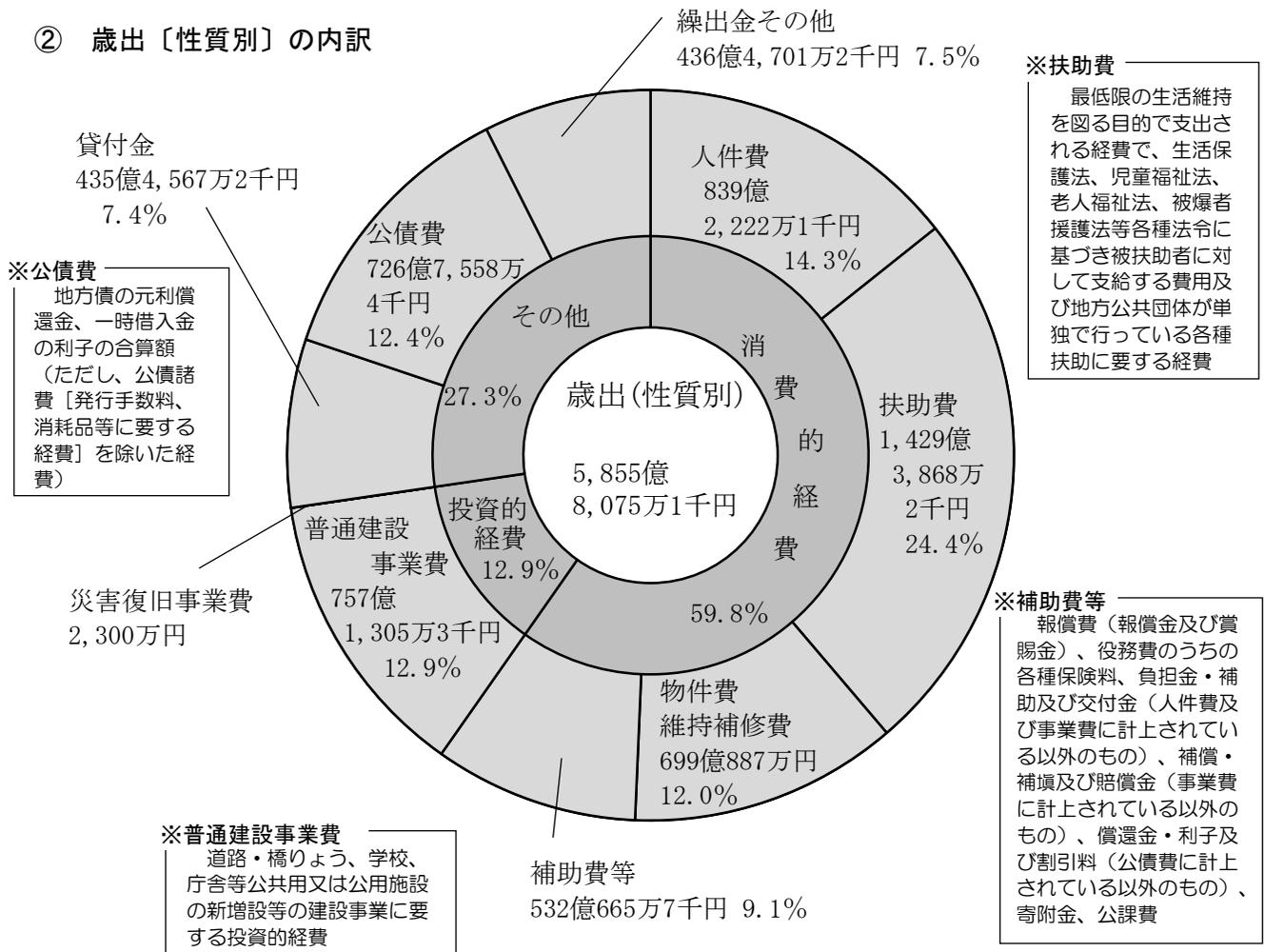


(4) 一般会計<歳出>

① 歳出〔目的別〕の内訳

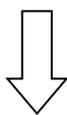
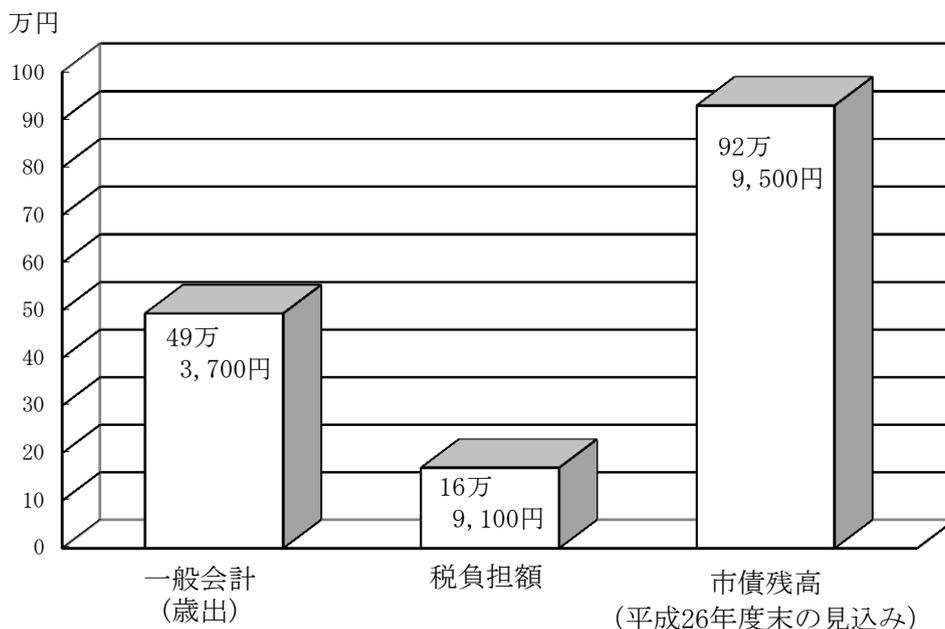


② 歳出〔性質別〕の内訳



2 市民一人当たりの金額

《人口：1,186,147人(外国人を含む。) 平成26年3月31日現在》



一般会計 (歳出) 《49万3,700円》の内訳	
☆民生費 (福祉の充実)	15万 9,700円
☆土木費 (道路・公園整備など)	7万 7,600円
☆公債費 (借入金の返済)	6万 1,500円
☆衛生費 (保健の充実・ごみ処理など)	5万 8,700円
☆総務費 (コミュニティの振興など)	3万 8,100円
☆教育費 (学校教育の充実)	3万 6,100円
☆商工・農林水産業費 (各種産業の振興)	3万 800円
☆議会費 (議会の運営)	1,400円
☆その他	2万 9,800円

3 主要事業の概要

(1) 「活力にあふれにぎわいのあるまち」の実現

ア 都市機能の充実強化

- ◎ 「楕円形の都心づくり」の推進については、広島駅周辺地区の整備を推進するため、平成28年度の竣工に向け、広島駅南口Bブロック・Cブロック市街地再開発組合に対する事業補助を引き続き行うとともに、平成29年度の供用開始を目指して、広島駅南口と新幹線口とを結ぶ自由通路や新幹線口のペデストリアンデッキの整備等に取り組みます。
- ◎ 地域ごとの特性や将来性等を踏まえた地域づくりについては、西風新都の都市づくりを推進するため、引き続き幹線道路の整備を行うとともに、山陽自動車道沼田パーキングエリアへのスマートインターチェンジの整備に取り組みます。また、西風新都における交通のスマート化を推進するため、超小型モビリティ利用の実証実験等を行います。
- ◎ 平成26年度で工事が完了する白島新駅の整備に引き続き取り組むとともに、JR可部線の輸送改善工事を推進します。
- ◎ 路面電車のLRT化を推進するため、低床車両の購入に対する補助を行うとともに、バス利用者の利便性の向上を図るため、運行情報を携帯電話等により提供するバスロケーションシステムの整備に対して補助を行います。
- ◎ 都市の内外を結ぶ交通ネットワークの強化については、広島高速道路公社が実施する、広島高速5号線の用地取得及び道路新設工事などに対して、必要な出資及び貸付けを行うとともに、関連道路の整備を進めます。
- ◎ 自転車都市づくりの推進については、デルタ市街地内における自転車ネットワーク路線の整備に着手するとともに、デルタ市街地周辺部への路線の拡大についても調査・検討を行います。
- ◎ 都市の中核拠点性の強化については、国が推進する経済成長戦略の施策の活用も視野に入れながら、ヒト・モノ・カネの循環を促進する拠点機能を強化するための検討を経済団体や大学等とともに進めます。

イ 産業の振興

- ◎ これまで協議を進めてきた県市連携の一環として、県・市の中小企業支援センターの役割を見直し、市の中小企業支援センターに県西部地域10市町を担当する相談窓口を開設します。
- ◎ 西風新都を中心とした企業誘致の取組強化については、平成26年度からの3年間を集中投資促進期間とし、「企業立地促進補助制度」を拡充し、西風新都において市外企業が土地及び建物を取得する場合の補助率を引き上げます。
- ◎ 学校給食における地産地消の推進を図るため、学校給食向けに市内産の農産物を市場に出荷する生産者グループ等に対し、奨励金を交付するモデル事業を実施します。

ウ 観光の振興

- ◎ 広島城の観光資源としての魅力向上を図るため、二の丸を拠点とする「安芸ひろしま武将隊」の体制を強化するとともに、新たに広島城の堀を活用した遊覧船を運航します。
- ◎ 都心部においては、おもてなしくリーンアップチームが、清掃活動に合わせて、来広者への道案内や観光情報の提供等を行います。

エ 中山間地域・島しょ部の活性化

- ◎ 市域全体の活力を高めるためには、中山間地域や島しょ部においても、地域の魅力や特性を活かしながら、その活性化を進めていく必要があります。このため、これらの地域における定住促進のための雇用創出と地域産業の振興、地域活性化のための交流促進に取り組みます。

(2) 「ワーク・ライフ・バランスのまち」の実現に向けた取組

ア 雇用の促進等

- ◎ 雇用施策への取組については、若者の雇用に関するミスマッチを防止するため、大学や企業と連携し、新たに、有給での長期インターンシップのモデル事業を実施します。
- ◎ 自ら出資して経営参画しながら地域課題の解決に取り組む労働形態である「協同労働」により、高齢者の働く場を創出する仕組みを構築するためのモデル事業を実施します。

イ 保健・医療の充実

- ◎ 検診等の受診率向上のための取組として、特定健康診査及び節目年齢歯科健診の自己負担額の引下げを行うとともに、子宮頸がん・乳がん検診の個別の受診勧奨などを実施します。
- ◎ 感染症対策として、幼児の水痘ワクチン接種及び高齢者の肺炎球菌ワクチン接種を新たに定期接種化するとともに、妊娠を希望する女性及びその同居者等を対象とした無料の風しん抗体検査を新たに実施します。

ウ 福祉の充実

- ◎ 地域福祉の推進については、国における平成27年度からの生活困窮者自立支援事業の制度化に先駆けて、現に経済的に困窮し、最低限度の生活の維持が困難になるおそれのある者を対象に、自立の促進を図るためのモデル事業を実施します。

エ 未来を担う子どもの育成

- ◎ 留守家庭子ども会について、クラスの大規模化・過密化を改善するため、学校施設等の活用により増設するとともに、学校施設等の活用では増設が困難な地区においては、民間事業者が運営する放課後児童クラブに対する補助制度を創設します。
- ◎ 優れた芸術やスポーツを「生」で鑑賞・観戦する機会の拡大を図るため、本市に拠点を置くカープ、サンフレッチェ、広島交響楽団の三大プロの試合や演奏会に、児童養護施設に入所する児童やひとり親世帯の親子を招待します。
- ◎ 民間保育園の新設、賃貸物件による分園整備等に対する補助について拡大を図ります。
- ◎ 「いじめの未然防止」として、外部講師による道徳授業の実施、学校・家庭・地域社会の連携による「まちぐるみ『教育の絆』プロジェクト」を充実します。
- ◎ 「認知したいじめへの適切な対応」として、引き続き、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等を配置するとともに、生徒指導支援員の活動強化を図ります。
- ◎ 教職員の資質の向上を図るため、生徒指導主事を対象に、いじめ問題等に対応するための集中研修を行います。

オ スポーツ・文化芸術の振興

- ◎ アニメーション文化の一層の推進を図るため、大会運営組織の発足から30年の記念大会となる「第15回広島国際アニメーションフェスティバル」の開催補助を行います。

カ 安全・安心に暮らせる生活環境の整備

- ◎ 犯罪や事故の起こりにくいまちづくりについては、地域の自主的な防犯活動を補完するため、町内会等に対し、防犯カメラの設置に要する経費の一部を補助する制度を創設するとともに、安全なまちづくりの推進に関する基本計画の改定に向け、防犯に関する市民の意識やニーズ等の調査を実施します。
- ◎ 公共施設の耐震化への取組としては、学校校舎や消防庁舎等の耐震化に引き続き取り組むとともに、新たに市立保育園及び児童館の耐震化対策に着手します。
- ◎ 昨年発生したコンクリート片の落下事故等を踏まえ、橋りょうの老朽化対策については、市民の安全確保を最優先とする観点から、長寿命化事業及び緊急保全対策に重点的に取り組みます。

(3) 「平和への思いを共有するまち」の実現に向けた取組

ア 核兵器廃絶と世界恒久平和の実現

- ◎ 平和首長会議の運営体制を充実させるため、役員都市等を訪問し、地域グループの運営等を担うリーダー都市への就任を要請します。
- ◎ 本年4月にニューヨークで開催されるNPT再検討会議第3回準備委員会に出席し、2020年までの核兵器廃絶の必要性を訴えるとともに、11月に松本市において、広島・長崎以外の都市では初めて国内加盟都市会議を開催します。

イ 「迎える平和」の推進

- ◎ 広島を訪れ、平和への思いを共有してもらうための取組については、本年4月に本市で開催されるNPDI広島外相会合の機会を捉え、被爆体験証言の聴講や核軍縮シンポジウム等の実施を通じて、各国の為政者に被爆の実相を直接伝えるよう努めます。
- ◎ 被爆の実相を正しく伝えていくための取組としては、引き続き、被爆体験伝承者の養成や平和記念資料館の再整備事業を推進するほか、世界遺産である原爆ドームの耐震対策のための実施設計等を行うとともに、「国際平和拠点ひろしま構想」を推進する事業を広島県と連携して実施します。

ウ 被爆70周年記念事業

- ◎ 被爆者の高齢化等に配慮した平和記念式典の運営を図るため、参列席の全面にテントを設営するために必要となる中央参道の舗装改良を行います。
- ◎ 被爆者援護と次世代への平和への思いの継承を図るため、被爆70年史の編さんに着手するほか、平和記念公園レストハウスを観光資源として活用できるよう、老朽度・耐震診断調査を実施します。
- ◎ 文化・芸術による平和の体現として、本市が収集した博物館資料を活用した企画展示を平成27年度に開催するための準備に着手するほか、広島交響楽団特別事業「摂氏4000度からの未来」プロジェクトに取り組みます。
- ◎ 復興したまちの魅力の再発見と更なる発展に資するため、平成27年度に開催予定の「第21回全国花のまちづくり広島大会」の準備に着手するほか、被爆橋の一つである猿猴橋について、地元住民主体の取組と連携して、大正15年の架替当時の姿への復元に取り組みます。

(4) 効果的・効率的な行政の推進

- ◎ 区役所窓口について、市民に分かりやすいサイン、利用しやすいレイアウトになるよう、8区全てにおいて、窓口環境の改善を行います。
- ◎ 市民の利便性の向上等を図るため、コンビニエンスストアにおいて、本年4月から市税等の徴収金の収納を開始するとともに、平成28年1月から各種証明書を交付できるようにするためのシステム構築に着手します。



広島駅南口周辺地区市街地再開発



西風新都地区



安芸ひろしま武将隊